

緑区誌



区制50周年記念

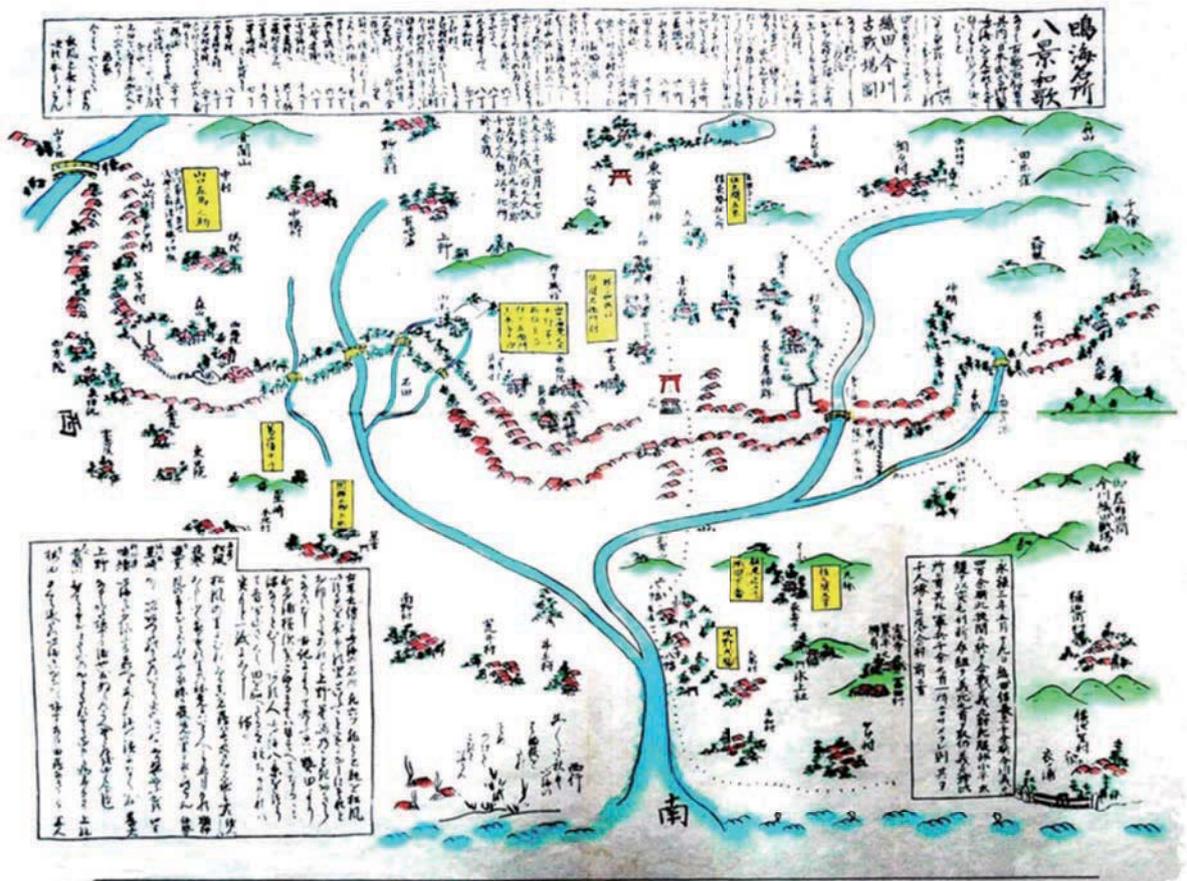
題字 一ノ瀬芳翠



五十三次名所図会鳴海名産有松絞店 安藤広重



行列東海道・鳴海有松紋 二代広重



鳴海名所八景和歌 織田今川古戦場図



鳴海焼「なるみ」印 大茶碗



有松の祭りでからくりを披露する名古屋市指定有形民俗文化財 3 輻の山車



東海道を練る神功皇后車山車

東海道を練る布袋車山車



東海道を練る唐子車山車



夜祭り山車への囃込み



山車を左まわりに3周する囃込み



鳴海の山車と幟旗を手に緑区制50周年で平部に参集



本町に並ぶ鳴海の山車



桶狭間古戦場まつり万灯会



大高の祭りでのぎやかな氷上姉子神社



大高のええ猩々



鳴海の神様猩猩



要池



螺貝池



朝苧社



白龍社

発刊のごあいさつ

緑区制50周年記念事業実行委員会

会 長 尾藤 宗男



昭和38（1963）年4月1日に愛知郡鳴海町が名古屋市と合併し、私たちのまち緑区が誕生してから、今年で50年の節目の年を迎えました。

この記念すべき年を区民の皆さまとお祝いし、区民の皆さまの記憶に残る年にしようと平成23（2011）年1月に緑区の各種団体の代表者の方々からなる「緑区制50周年記念事業実行委員会」を設立し、多彩な記念事業を企画・実施してまいりました。

区民の皆さま方を始め、多くの関係者の方々の大きな協力と力強い応援どうもありがとうございました。無事盛況のうち、終了する事ができましたのは、皆さまの協力あつてのことと心より感謝しております。

さて、緑区は次の100周年に向けて新たな一步を歩み出しました。街並みの様相はこれからは変貌を遂げ続け、わたしたちの生活を取り巻く環境もこれまで以上に、急速に変化していくことが予想される「これからの時代」を考えると、郷土への誇りと愛着を持ち郷土愛を醸成することは私たち世代の責務であります。

この責務を果たすべく、区制50周年を締めくくる最後の記念事業として、この記念誌を発刊いたしました。

わがまち緑区には、先人から受け継がれてきた豊かな自然や歴史、伝統、文化などが数多く残されています。この区民のかけがえのない共有財産を次代へ確実にバトンタッチする一つの資料として、多くの皆さまにご活用いただければ幸いに存じます。

最後に、記念誌の発刊に当たりご尽力いただいた関係各位に感謝申し上げますとともに緑区のさらなる発展を祈念申し上げまして、あいさつとさせていただきます。

発刊を祝して

名古屋市長 河村 たかし



緑区が誕生して50周年を迎え、これを記念して緑区制50周年記念事業実行委員会が「緑区誌」を発行されますことを心からお祝い申し上げます。

郷土を築いた先人たちの偉大な力と英知に深く敬意を表しますとともに、今日まで区政を力強く支え、導いていただいた区民の皆さま方を始め、多くの関係者の方々に深く感謝を申し上げます。

この50年、緑区は自然環境に恵まれた良好な住宅地を中心として目覚ましい発展を遂げました。今なお、新しいまちづくりが着々と進んでおり、16区の中で一番を誇る人口も24万人に迫る勢いで伸び続けています。

一方で、東海道五十三次の宿場町として栄えた鳴海や大都市に残る日本唯一の産業歴史街道である有松の町並み、ヤマトタケルの神話が残る大高の氷上姉子神社や織田信長が青春の夢をかなえた桶狭間古戦場などの名所・史跡、そして長い歴史の中で生まれ育まれ、今日の世代に受け継がれてきた紋りや山車など、緑区には、歴史、文化の本物の魅力が数多くあります。

古くからの歴史を継承しながら進化するまち、懐かしさと新しさが共存するまち、それが緑区の魅力の一つとなっています。これからも、歴史・文化に根ざした魅力を大切に、郷土愛に満ちた「ふるさとづくり」に取り組まれる区民の皆さまのご熱意を、名古屋市でも引き続き応援してまいりたいと考えています。

緑区がこの区制50周年を機に一層の発展・飛躍を遂げますとともに、この記念誌が緑区の歴史文化を次世代へ継承する助けとなり、郷土への愛着や誇りが育まれることを祈念いたします。

発刊によせて

名古屋市緑区長 黒川 和博



平成25（2013）年4月、緑区は名古屋市の14番目の区として誕生してから、50周年という記念の年を迎えました。区民の皆さまとともに心からお祝いをしたいと思えます。

振り返りますと、この節目を区民の皆さまとお祝いし、緑区のさらなる発展を目指した記念事業を行おうと、区政の推進にご尽力いただいております各種団体の代表者の方々とともに「緑区制50周年記念事業実行委員会」を立ち上げたのは、平成23（2011）年1月のことでした。地域と行政が一体となり記念事業を推し進めようと意気込んだその矢先に、あの東日本大震災が発生しました。この未曾有の大災害を受け、祝賀ムードを盛り上げる派手な広報や、記念事業をご支援いただく協賛金の募集といった対外的な活動をしばらくの間自粛することとなり、本格的な準備に取りかかることができたのは、50周年を迎える平成25年4月まで残り1年という時期でした。

このような短い準備期間にもかかわらず、数多くの記念事業が成功裏に終了できましたのは、ひとえに区民の皆さま、賛助・寄付にご協力いただいた多くの皆さまのおかげと心から感謝申し上げます。また、記念事業を陰で支えていただいた、実行委員会をはじめとする関係者の皆さま、そして職員にもあわせて感謝を申し上げます。

わたくしは、この節目の年を機に、心新たに、区民の皆さま一人ひとりが安心して暮らせるまちづくり、緑区への誇りと愛着を育んでいただけるような魅力あふれるまちづくりに引き続き全力で邁進してまいります。

最後になりますが、本誌の発刊にあたりご尽力いただきました皆さまに感謝を申し上げますとともに、今後とも緑区政の推進に区民の皆さまを始め関係各位の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

目 次

口絵

発刊のあいさつ

第1部 緑区制50周年を迎えて

第1章 50周年記念事業 -----	3
緑区制50周年記念式典・交流会 / 緑区50年のあゆみ展 / 「みどりっちのうた」の制作と踊りの普及 / 感動・夢まつり / どまつりチーム「緑区制50周年みどりっち」 / 祝50周年！みどり・シティ・フェスティバル2013 / 緑区防災フェスタ / ユメリアフェスティバル / 緑区学区対抗子どもドッジボール大会 / 大運動会 / スポーツイベント学区総合表彰 / 緑区民文化祭 / 緑区わがまち俳句・川柳作品展 / 緑区制50周年記念講座 / 映画「うまれる」上映会 / 歩いて知ろう、緑区の歴史見どころクイズラリー / 区の木カエデPR大作戦 / みどりっちスイーツコンテスト / オリジナルフレーム切手「緑区制50周年記念」	
第2章 特集 -----	44
座談会「わがまち わが思い出」 / 未来へのメッセージ	

第2部 緑区あれこれ

第1章 緑区の誕生まで -----	63
1 原始・縄文・弥生・奈良時代の緑区 -----	63
緑区の誕生 / 縄文時代 / 銚ノ木貝塚 / 弥生時代 / 古墳時代 / 古窯跡 / 日本武尊の東征と緑区 / 寝覚の里 / 氷上姉子神社 / 成海神社 / 古代寺院	
2 成海郷の形成から戦国時代 -----	72
成海郷 / 鳴海長者太郎成高と玉照姫 / 瑞泉寺 / 藤原元命と如意寺 / 古東海道と鎌倉街道	
3 大高城と鳴海城。城を取り巻く砦 -----	76
大高城 / 鷲津砦 / 丸根砦 / 鳴海城（根古屋城） / 善照寺砦 / 中島砦 / 丹下砦 / 後退した海岸線・寺と人家の移動	
4 桶狭間の戦い -----	81
今川の勢力尾張圏に入る / 今川義元尾張進行を決断 / 織田信長清須城を出陣 / 信長、今川軍に突入 / 戦評の松 / 信長の勝因 / 近世の曙 / 長福寺	
5 村々の由来－鳴海・桶狭間・有松・大高 -----	85
鳴海 / 相原郷 / 平手新田 / 桶狭間 / 有松 / 大高	

6	江戸時代の緑区 -----	87
	町村の概要（鳴海 有松 大高）／ 寛文村々覚書から見える町村／ 街道／ 寺子屋私塾／ 緑区の焼物	
7	鳴海と芭蕉 -----	104
	松尾芭蕉と緑区／ 芭蕉が鳴海を訪れた日程と行動／ 芭蕉の遺跡	
8	鳴海の米騒動 -----	108
9	鳴海小作争議 -----	109
	多発する小作争議／ 鳴海小作争議の発端／ 雉本博士の銅像	
10	緑区誕生 -----	111
	合併までの道のり／ 県議会で合併否決／ 総理大臣へ審査請求／ 合併への強い思い／ 再 度破れた合併の夢／ 消えぬ合併への望み／ 区名「緑区」／ 新生「緑区」ながかった10年	
第2章 史跡・自然 -----		118
1	史跡散策路 -----	118
	鳴海宿コース／ 有松の町並みと桶狭間古戦場コース／ 大高城下コース／ 千鳥塚コース ／ 緑地・砦コース	
2	緑区の木と花 -----	127
	区の木カエデ／ 区の花ミヤコワスレ	
3	木と花 -----	128
	緑区の自然／ 幻となった名木／ 緑区の名木／ 花の咲く公園など	
第3章 特徴的な町並みと歴史 -----		133
	大高／ 鳴海／ 有松／ 桶狭間／ 徳重	
第4章 文化・伝統 -----		155
1	祭り -----	155
	大高の祭り／ 有松の祭り／ 桶狭間の祭り／ 鳴海の祭り	
2	狸々 -----	160
3	鳴海球場 -----	161
4	伝統食 -----	162
	桶狭間の「たまりめし」／ 大高の「藤竹飯」	
5	年中行事 -----	163
	新年／ 春（1月～3月）／ 夏（4月～6月）／ 秋（7月～9月）／ 冬（10月～12月）	
6	災害 -----	169
	濃尾地震／ 伊勢湾台風	

第5章 産業・特産	171
1 産業	171
紋／酒	
2 農業	175
鳴海／有松・桶狭間／大高	
3 交通	177

第3部 行政のあらまし

第1章 区行政	181
区域の変遷	181
緑区役所	182
1 自主的・主体的な区政運営	185
区政運営方針／自主的・主体的な区政運営予算／独自財源の確保／区政推進会議	
2 まちづくりの推進・生涯学習	188
緑区安心・安全で快適なまちづくり協議会／区政協力委員制度／広報活動／広聴活動 ／コミュニティ活動の推進／地域委員会／体育関係／スポーツ推進委員／女性教育 ／成人式／文化振興関係／区民まつり／緑区観光推進協議会／特色のある区の魅力づ くり／緑生涯学習センター	
3 農政	205
合併前の三町の農業／合併後の緑区の農業／農業委員会／農業協同組合	
4 福祉	211
民生委員・児童委員／児童福祉／ひとり親福祉／生活保護／高齢者福祉／障害者福 祉／介護保険制度／社会福祉協議会	
5 戸籍・登録	224
戸籍制度／住民基本台帳制度／印鑑登録証明制度／外国人登録制度／就学事務	
6 保険・年金	228
国民健康保険／後期高齢者医療制度／医療費助成／国民年金	
7 保健	233
保健所業務の沿革／健康増進、感染症予防／環境衛生、食品衛生／統計調査／医療監 視／災害対応	
第2章 安心・安全	246
1 警察	246
緑警察署	

2	消防 -----	249
	緑消防署	
第3章	生活 -----	255
1	環境 -----	255
	緑環境事業所 / 環境局鳴海工場	
2	土木 -----	259
	緑土木事務所	
3	上下水道 -----	262
	上下水道局緑営業所 / 上下水道局鳴海水処理センター	
4	電気 -----	266
	中部電力緑営業所 / 中部電力緑電力センター / 中部電力技術開発本部	
5	ガス -----	269
6	税務 -----	270
7	郵便 -----	273
第4章	交通・市街地整備 -----	275
1	鉄道 -----	275
	J R東海 / 名鉄	
2	市交通 -----	277
	交通局緑営業所	
3	市街地の整備 -----	279
第5章	市民利用施設 -----	283
	徳重地区会館 / 緑文化小劇場 / 名古屋市医師会緑区休日急病診療所 / 緑福祉会館・緑児童館 / 青少年宿泊センター / みどりが丘公園 / 緑図書館 / 徳重図書館 / 緑スポーツセンター / 名古屋市立緑市民病院	
第4部	学区・学校のあらまし	
第1章	学区の紹介 -----	295
第2章	学校の紹介 -----	310

資料編

1	略年表 -----	335
2	公職者等、行政委員会、各種団体 -----	360
3	緑区制50周年記念事業協賛者御芳名 -----	362
4	緑区制50周年記念事業実行委員会 -----	366
5	参考文献 -----	368

あとがき